



国民の生活が第一

People's Life First

2012年11月28日 発行

号外



衆議院 東京12区 青木 愛氏 決戦に向け加速!!

小沢一郎代表、「国民の生活が第一」の政策具現化へ決断。

生活、「未来の党」へ合流!!

決意も新たに再び、国政へ。



代表に就任した
嘉田由紀子氏

国民の生活が第一は、脱原発や反TPP、消費税廃止を目指す勢力の結集を目指し、新党「日本未来の党」(略称 未来の党)との合流を決めた。日本未来の党は、環境問題や女性の社会参画を進めてきた滋賀県の嘉田由紀子知事が代表を務める新党。原発稼働ゼロからすべての原発の廃炉への道筋を創る「卒原発」、子どもや女性の声なき声をきちんと政治に反映させる「活・子ども・女性」、消費税増税を凍結する「脱増税」、TPPの交渉入りに反対し、食品の安全と医療制度を守るための品格ある外交の展開を掲げた「誇外交」などを政策の柱に据えている。



会見する小沢一郎代表

め、大同団結して勝利を目指す」と、新たな旗の下への総結集の流れを作った。公認予定候補は新党「日本未来の党」からの立候補することとなる見込みだが、12区総支部長の青木愛氏は「これまで訴えてきた脱原発、反消費税増税、脱官僚、女性の声の政治への反映など、政策的に大きく重なる。小さな力が大同団結してより大きな力として立ち向かうことは、力強く感じている」と合流を歓迎。更なる支持拡大に全身全霊全力で取り組む考えを表明した。新党「日本未来の党」には、俳優の菅原文太氏や音楽家の坂本龍一氏、ジャーナリストの鳥越俊太郎氏らも賛同しており、我々は東日本大震災の教訓と日本の進むべき道のため、これまでにない国民の英知と良識と見識を結集して戦いに挑む。